

柿本国弘教授 略歴・著作目録

略 歴

- 1942年6月 岡山県に生まれる。
1967年3月 信州大学文理学部社会科学科卒業
1969年3月 大阪市立大学大学院経済学研究科修士課程修了
1973年3月 大阪市立大学大学院経済学研究科博士課程単位取得満期退学
1973年4月 岐阜経済大学経済学部専任講師
1976年4月 岐阜経済大学経済学部助教授
1983年10月 岐阜経済大学経済学部教授
2008年4月 岐阜経済大学経済学部特任教授
2011年3月 岐阜経済大学経済学部退職
2011年4月 岐阜経済大学名誉教授

《担当科目》

地方財政論，財政学，地域経済論，経済学

《所属学会》

日本財政学会，経済理論学会，地方財政学会，日本租税論学会，経済政策学会

著作目録

《著 書》

- 『経済学・現代経済の基礎理論』 昭和堂 1980年11月
『経済原論』（共著） 青木書店 1984年10月
『日本経済』（共著） 東研出版 1984年10月
『現代日本経済論』（共編著） 青木書店 1988年4月
『内陸部開発行財政論』 八千代出版 1994年1月
『日本財政の動向と課題』（編著） 八千代出版 1996年4月
『分権化と地域経済』（共著） 昭和堂 1999年10月

- 『現代資本主義と国家調整（岐阜経済大学研究叢書 11）』 法律文化社 2000年10月
『英国の都市農村計画と過疎地域政策』 八千代出版 2000年12月
『岐阜県議会史』第6巻，第7巻（監修） 岐阜県議会事務局 1999年3月，2000年3月
『福祉財源消費税と税制・財政問題』 三恵社 2005年7月

《論文》（主に近年のもの）

- 「地方財政危機の深化と地方行財政改革の動向」
『岐阜経済大学論集』第37巻第1号 2003年10月
- 「法人事業税における外形標準課税導入問題」（共同執筆）
『岐阜経済大学論集』第37巻第3号 2004年3月
- 「高齢化社会対応財源としての消費税の意義と改革課題」（共同執筆）
『岐阜経済大学論集』第38巻第1号 2004年10月
- 「消費税制におけるインボイス方式導入の不可避性」（共同執筆）
『岐阜経済大学論集』第38巻第2号 2005年3月
- 「国民年金の財源悪化と消費税率の引き上げ問題」
『岐阜経済大学論集』第39巻第1号 2005年11月
- 「償却資産の二重課税制問題」 『岐阜経済大学論集』第39巻第2号 2006年2月
- 「日本と中国における公的年金制度の比較的考察」（共同執筆）
『岐阜経済大学論集』第39巻第3号 2006年3月
- 「所得税法157条における同族会社の行為否認規定についての一考察（1）（2・完）」（共同執筆）
『岐阜経済大学論集』第41巻第2号，3号 2008年2月，3月
- 「地方交付税の目的とマクロ経済政策誘導の乖離性」
岐阜経済大学『地域経済』第27集 2008年3月

（2011年4月1日現在）